西陵中学校区 第6号 (今和3年8月発行) 小中一貫教育校創設協議会だより

※竹の里・福西両自治連合会,3校学校運営協議会,PTAの各代表,3校校長で組織する「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行し,両地域の各家庭に配布しています。

◆第6回 「小中一貫教育校創設協議会」を開催

7月1日(木)に新型コロナウイルス感染拡大防止対策のうえ,「第6回西陵中学校区小中一貫 教育校創設協議会」を福西小学校において開催しました。

協議会では、令和7年度の小中一貫教育校創設時の「通学安全対策」や「新校舎の施設整備の 進捗状況」について協議しました。また、3校の教職員で検討されている「一次統合校及び小中 一貫教育校の教育構想」や3校PTA代表者会を中心に検討されている「中学生の給食」「標準 服」の検討状況を確認し、意見交換を行いました。

本統合時の通学安全対策について

令和7年度の小中一貫教育校開校時の竹の里地域から新校舎(現福西小学校敷地)への通学路について、竹の里小学校PTAで案を作成し、全保護者への意見聴取をした後、地域の方や行政にも参画いただき実地調査を行い、通学路の安全対策がまとめられました。創設協議会では、遊歩道の樹木整備や防犯カメラの設置、街灯や電灯の増設、自転車止めゲート設置など安全対策が必要な箇所について、今後、関係機関に要望書を提出することを確認しました。

一次統合校及び小中一貫教育校の教育構想について

小中一貫教育校では施設一体型のメリットを活かして、小学校1年生から中学校3年生までの義務教育9年間を「4-3-2」の3つのステージに分けることが検討されています。このステージ制では、子どもたちの発達段階に応じたきめ細やかで質の高い指導が可能となるため、現在、3小中学校の教職員が連携して具体的な教育内容の検討を進めています。

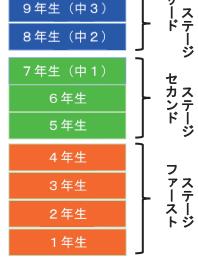
また、竹の里小学校と福西小学校では、来年度の一次統合を児童が安心して迎えられるように、両校の教職員の連携や課題の検討はもとより、児童同士の交流学習も開始されており、活動時の様子などの報告がありました。今後も、様々な学年での交流学習が予定されています。



【3/29 2校合同職員会議】



【6/23 1年生の交流学習】



【4-3-2制のイメージ】

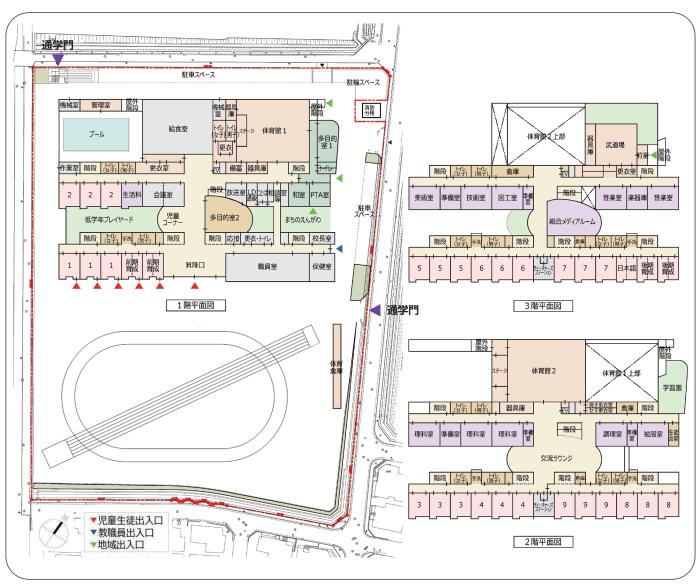
小中一貫教育校の給食及び標準服について

前号でもお知らせしましたが、小中一貫教育校の中学生の給食実施方法や、標準服の着用学年・デザイン等について、現在、3校PTA代表者会において検討が開始されたことが報告されました。 今後、3小中学校全保護者への意見聴取なども実施しながら検討が進められます。

新校舎の設計業務の進捗等について

教育委員会から、新校舎の設計業務の進捗状況等について報告がありました。株式会社安井建築設計事務所と契約を締結し、令和3年4月から設計業務が進められています。現在、小中一貫教育校の「4-3-2」のステージ制を踏まえた教室配置等を予定しており、今後、3小中学校教職員の意見も聞きながら決定されます。教室配置の検討状況については、以下をご参照ください。

また、来年度の竹の里小学校と福西小学校との一次統合に向けて、竹の里小学校の整備も進められています。新たに普通教室として使用する教室への空調設備の設置や、トイレの洋式便器化などについて、夏休み期間中に整備される予定です。



【新校舎の教室配置】

ご意見やご質問などがありましたら, 各学校までお寄せください。

- ■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672 e-mail:seiryo-c@edu.city.kyoto.jp
- ■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746 e-mail:takenosato-s@edu.city.kyoto.jp
- ■福西小 TEL 332-0688 FAX 332-0689 e-mail:fukunishi-s@edu.city.kyoto.jp